

読み書きのLD児を理解するための

第3回ディスレクシア入門講座

一般社団法人 日本ディスレクシア協会主催 (<http://jdyslexia.com>)

日時:2017年10月22日(日)10時～15時30分

場所: 川崎市教育文化会館 4階 学習室 1.2.3

※ 川崎市教育委員会後援(申請中)

《講師》高木 一江(医師・横浜市中部地域療育センター・所長)

伊原 素子(言語聴覚士・独立行政法人国立病院機構東京医療センター)

石坂 郁代(言語聴覚士・北里大学医療衛生学部・教授)

品川 裕香(教育ジャーナリスト・編集者)

ディスレクシアは読み書きのLDです。文字情報の操作(読み書き)に困難を抱えるため、国語だけでなく、多くの学習に支障をきたします。発達障害の一種で、注意欠如多動症や自閉症スペクトラム障害が併存することもあります。文字に関することは苦手でも、工作やスポーツ、音楽などに力を発揮している子どももいます。しかし、学習や進学となると、読み書きが必要です。持てる能力を活かせるよう、また、考える力を発揮出来るよう、支援していかなくてはなりません。

日本では、最近、少しずつディスレクシアのことが知られてきましたが、まだ、学校で十分な理解や対応がされているわけではありません。是非、この機会にディスレクシアとはどのようなことかを知って頂き、かつ、どのような対処が必要かを一緒に考えていきましょう。

午前の部：

司会 平松純子

10:00～11:00 発達障害とLDの位置づけ

高木一江

11:10～12:10 ディスレクシアのある子どもとのかかわり方

伊原素子

午後の部：

司会 平松純子

13:00～14:00 読み書きの苦手さをどう捉える？ (検査について) 石坂郁代

14:10～15:10 学校を卒業してから直面する課題 品川裕香

～15:30 全体討議

参加資格 : 日本ディスレクシア協会会員(正会員、賛助会員)
その他発達性ディスレクシアに興味のある方ならどなたでも可
教師、心理士、言語聴覚士、作業療法士、医師、保護者、その他

参加費 : 正会員、賛助会員 : ¥1,500
一般参加者 : ¥3,000
《メールでのお申し込み確認後、参加費納入についてお知らせいたします。》

申込方法 : 事務局宛てメールにて下記項目をご記入の上、お申し込みください。

事務局メールアドレス : office@jdyslexia.com

- (1) お名前(よみがな) :
- (2) ご住所 : 〒
- (3) ご所属(職種) :
- (4) メールアドレス(PCからの返信可能) :
- (5) 正会員・賛助会員・一般参加の区別をお知らせください。

《数日たっても事務局から参加受付の返信がないときは、再度、ご連絡下さい。》

定員 50名

申し込みしめきり 2017年 10月6日(金)